

入学試験について

■ 2010年帰国生徒入試 Information

帰国生徒資格認定が必要です。

受験に関する詳しい内容はホームページをご覧ください。

2010年度4月入学帰国生徒入試

◆ 募集要項は2009年7月14日より販売

以下の1)、2)の条件をふたつとも満たす人は、帰国生徒として出願できます。

- 1) 海外に勤務する保護者に同伴し、現在も海外に在留中、または在留していた人
- 2) 同時に海外在留期間が本校の規定により、継続して1年6ヶ月以上あり、2009年12月からさかのぼって帰国後5年以内の人（2004年12月以降に帰国した人）

帰国生徒として認定された人は以下の3種類の試験を受験することができます。資格を満たせば複数出願することもできます。

入試の種類	願書受付期間	試験日	合格発表
推薦入試 (50名)	2009年 12月10日(木)～18日(金) 15:00 郵送・必着	2010年 1月12日(火)	2010年 1月13日(水)
書類選考 A入試 (90名)	2010年 1月6日(水)～14日(木) 郵送・必着	2010年 1月28日(木)	2010年 1月29日(金)
学力試験 B入試 (20名)		2010年 2月10日(水)	2010年 2月12日(金)

2009年度9月編入学試験

◆ 募集要項は2009年5月上旬より販売

2009年度9月編入学試験概要

入試の種類	募集人数	選考方法	願書受付期間	試験日	合格発表
1年生 9月編入学	未定 (男・女)	書類審査 面接	2009年 6月18日～22日 郵送・必着	2009年 7月7日(火)	2009年 7月8日(水)
2年生 9月編入学	未定 (男・女)				

◆ ICU高校帰国生徒入学ガイダンス（予約は不要）

4月11日(土)13:30～、7月14日(火)10:00～

8月11日(火)10:00～、8月20日(木)10:00～

大学進学状況

☆☆指定校推薦を受けている大学・学部☆☆

慶應義塾大（法・理工）、上智大（文・人間科学・法・経済）、早稲田大（理工・文化・商）、東京理科大（工）、青山学院大（文・経済・法・経営）、中央大（法・商・総合政策・理工）、法政大（工・デザイン工）、関西学院大（法）、東京電気大（理工）、東邦大（理学）、学習院大（文・理学）、豪クイーンズランド大学他60大学から指定を受けています。

主な進学外国大学（2001年度～2008年度）

Boston Univ. Clark (Mass) Univ. Duke Univ. Harvard Univ. Middlebury College Michigan State Univ. MIT NYU Occidental Univ. Princeton Univ.	Purdue Univ. Roger Williams Syracuse Univ. Tufts Univ. Univ. of Hawaii Univ. of Michigan Univ. of Queensland Univ. of Southern California Univ. of Toronto Washington Univ. at St. Louis
--	---

■ 帰国生徒入試（推薦入試・書類選考A入試）の「書類審査」とは何か？

ICU高校では、帰国生徒を対象とした「推薦入試」、「書類選考A入試」および「9月編入試」で「書類審査」を行います。帰国生が通っていた海外の学校のカリキュラム、学習言語、評価方法はそれぞれ異なります。これらの帰国生に対して日本のカリキュラムに基づいた入学試験を行っても、彼らの学力を正しく評価することはできません。

ICU高校は開校当初から帰国生に対して「書類審査」という入試選考方法を行ってきました。これは、志願者に中学校3年間のスクールレポート（通知表）や外国语の共通テストの結果などを提出してもらい、本校教員がさまざまな角度から厳密に審査する選考方法です。一人一人の海外在留歴を見ながら、現地校での学習言語の習得状況、履修科目の種類や難易度、成績の向上、レポートカードの所見、帰国後の成績の向上などを審査します。在留国別や教育制度別の審査も行います。成績だけではなく、海外の学校での適応、授業参加、積極性も重視されます。

このような審査を正確に行うためには、各国の教育制度、カリキュラム、評価方法を理解する必要があります。アメリカの同じ州でもカリキュラムや評価方法は異なります。また、インターナショナルスクールのカリキュラムや評価方法もさまざまです。世界中からの帰国生の情報は、ICU高校の授業にも大きな影響を与えています。帰国生を日本の教育の「枠にはめる」のではなく、「教育背景を生かし能力を伸ばす」教育実践に結びついています。

追跡調査の結果、「書類審査」は志願者の学習状況や学力を知る非常に有効な入試選考方法であることがわかりました。中学校全期間の学習状況と成果を詳細にかつ全体的に見る「書類審査」を通して、学力試験では評価できない生徒の日常の姿と学力を知ることができます。受験生には、毎日の勉強と生活を大切にしながら努力をしてほしいと願っています。

卒業生は、ほぼ全員が大学へ進学します。ICUには80名（学年の三分の一）が推薦されます。進学先はICU以外にも、国・公立大学、有名私立大学、海外の大学へと多岐に広がっています。現役大学合格率はきわめて高く（約84%）、文系・理系を問わず、いずれも多様な志望先に進んでいます。

国立・公立・私立大学合格数

国・公立大学	2004	2005	2006	2007	2008
東京大学	5	4	2	3	0
筑波大学	1	3	2	4	2
京都大学	0	0	1	3	2
一橋大学	2	4	3	2	2
東京工業大学	2	2	3	1	0
東京外国语大学	4	6	2	4	2
その他	22	12	18	18	16
国・公立大学合計	36	31	31	35	24

私立大学	2004	2005	2006	2007	2008
ICU	110	109	105	114	105
慶應義塾大学	51	34	33	42	38
上智大学	60	63	40	65	52
早稲田大学	82	64	52	62	47
青山学院大学	22	24	21	29	28
中央大学	34	33	28	25	19
東京理科大学	13	14	26	20	22
その他	181	171	169	221	197
私立大学合計	558	512	474	578	508